心理療法概論

科目ナンバリング　CLI-205
選択　　2単位

森脇　愛子

1. 授業の概要（ねらい）

心理学的支援の実践では，クライエントが抱える心理的苦悩等のアセスメントに基づき、具体的なアプローチや介入につなぐことが求められる。本講義では、代表的な心理療法並びにカウンセリングの歴史・概念・意義、訪問による支援や地域支援、良好な人間関係を築くためのコミュニケーションの方法、プライバシーへの配慮、心理に関する支援を要する者の関係者に対する支援、心の健康教育を中心に学ぶ予定である。

2. 授業の到達目標

心理学的支援法の考えかたや方法など、基本的事項を修得する。

3. 成績評価の方法および基準

試験80%および授業内課題20%にて評価する。

4. 教科書・参考文献

教科書
適宜紹介する。
参考文献
適宜紹介する。

5. 準備学修の内容

授業内容について関連書籍を読み，授業にのぞむこと。

6. その他履修上の注意事項

授業の進行状況によって、授業計画には若干の変更がありうる。
※授業においては、他受講者に迷惑をかけることはおこなわないこと。

※ 2018年度以降の入学生には、公認心理師受験資格に必要な科目です。
　2017年度以前の入学生は、心理学科のホームページを参照してください。

7. 授業内容

【第1回】　イントロダクション

【第2回】　代表的な心理療法並びにカウンセリングの歴史、概念、意義及び適応について学ぶ
【第3回】　人間性アプローチ
【第4回】　精神分析理論
【第5回】　認知行動理論
【第6回】　集団療法
【第7回】　家族療法
【第8回】　構成主義/表現芸術療法
【第9回】　訪問による支援や地域支援の意義
【第10回】　良好な人間関係を築くためのコミュニケーション
【第11回】　心理療法及びカウンセリングの適用の限界/要支援者の特性や状況に応じた支援方法の選択、調整
【第12回】　プライバシーの配慮
【第13回】　心理に関する支援を要する者の関係者に対する支援

【第14回】　心の健康教育
【第15回】　まとめと試験